

県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進について

1 令和元年度の取組

県糖尿病対策推進協議会が実施する次の事業に対し負担金を交付すると共に、連携して事業を推進。

(1) 県糖尿病性腎症重症化予防プログラム伝達講演会

プログラム推進の中心的な役割を担う地域医師会糖尿病担当理事及び行政担当者（国保・衛生）を対象に、伝達講習会を開催。

○日時 令和元年10月9日（水）14：00～16：00

○場所 岐阜県医師会館 6階大会議室
（TV会議：恵那会場、高山会場）

○参加人数 122名

◎プログラム

講演 「2018年度 糖尿病性腎症重症化予防取組報告及びプログラム改訂概要について」 岐阜県医師会理事 戸谷理英子氏

活動報告 「中津川市における糖尿病重症化予防の取組み」
中津川市市民福祉部健康医療課保健師 矢頭恵里香氏

基調講演 「糖尿病重症化予防をめぐる国の動き」
千葉大学客員教授（元厚生労働省健康局長） 矢島鉄也氏

(2) 県糖尿病性腎症重症化予防プログラム推進セミナー

地域医師会糖尿病担当理事・糖尿病専門医及び行政担当者（国保・衛生）を対象に、地域医師会毎に分かれて、グループディスカッションを実施し、顔の見える関係を構築。

○日時 令和2年2月24日（月・振替休日）

○場所 じゅうろくプラザ 5階大会議室

◎プログラム

特別講演 「糖尿病性腎症の重症化予防～糖尿病治療の最適化を含めて～」
東京大学医科大学糖尿病センター教授 馬場園哲也氏

活動報告 「輪之内町における糖尿病性腎症重症化予防の取組」
輪之内町保健センター保健師 石川佳穂里氏

ディスカッション

ファシリテーター 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科・
岐阜大学保健管理センター 教授・センター長
山本真由美氏

テーマ 「プログラム推進に向けた自治体－医師会連携を考える」

(3) 糖尿病性腎症重症化予防プログラムフローチャート（下敷き）の作成・配布

フローチャートを作成し、岐阜県医師会会員に配布し、プログラムの周知を図る。

(4) 糖尿病性腎症重症化予防プログラム連携会議の開催 【10月～随時実施中】
地域医師会糖尿病担当理事・糖尿病専門医・かかりつけ医及び行政担当者（国保・衛生）を対象に、岐阜市・5地区で地域連携会議を開催し、地域医師会毎に具体的な課題等の抽出・検討、成功事例を共有し、プログラムの推進を図る。

(5) 糖尿病性腎症重症化予防対策ワーキンググループの開催【年3回程度】
①～④の事業の企画・調整をするため、県医師会糖尿病役員及び糖尿病専門医と行政でワーキンググループを開催

【開催状況】

- 第7回 令和元年6月20日（木）
- 第8回 令和元年8月22日（木）
- 第9回 令和2年3月26日（木）予定

2 令和2年度の実施方針

専門医やかかりつけ医と行政の連携体制構築のために開催している5圏域ごとの連携会議を、よりきめ細やかに地域に密着した連携体制とするため、郡市医師会単位の連携会議としたうえで、複数回の開催とする。

【予算枠】2,200千円（R1）→3,300千円（R2）

【開催回数】22回（R1）→33回（R2）